

青空に映えるメタセコイアの並木＝30日午前、神戸市北区山田町上谷上



天突く並木輝く 神戸・森林植物園

天を突くように真っすぐ伸びた木々。その枝を、羽毛のような細かい葉が覆い、日差しを浴びて赤茶色に輝く。神戸市立森林植物園（同市北区）のメタセコイア並木は、約150歳にわたって続く。

同園によると、メタセコイアは1945年に中国で自生種が見つかるまで絶滅したと考えられていた。その後、種子がアメリカへ送られ、50年には育った苗木100本が日本に贈られた。うち3本が同園へ。歴代の職員らが挿し木で増やし続け、今の並木となった。

園内ではイロハモミジやカラマツの紅葉も見ごろ。2日まで夜のライトアップも楽しめる。同園 ☎078・5910253
（吉田敦史）

彩

2018